

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム とよやまの憩

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 12 月 22 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有と実践 三大理念を掲示し唱和しているが、掲げた具体的行動が27項目と多かったため、浸透しきっていない。	理念を浸透させ、職員全員で理念から派生させた目標を達成させる	・理念、目標、行動について3カ月毎に職員と話し合う時間を設ける ・具体的行動の項目数の絞込みと1年を通して達成可能な内容にする。	12ヶ月
2	14	同業者との交流を通じた向上 法人内の研修は充実しており、外部研修への参加する仕組みはあり、情報も周知しているが参加の実績が少ない。	年間を通して、全職員が1回外部研修へ参加する	・研修内容に合わせて、職員へ直接声をかけ研修参加を促す	12ヶ月
3	35	災害対策 災害対策としての避難訓練が、施設内のみで実施しており、地域住民への協力が得られていない。	地域の方々も参加していただける避難訓練を行う	・施設内で行う行事へ招待し、地域の方々へ施設のことを知ってもらう。 ・避難訓練に地域の方々の参加を呼び掛ける	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。